

裸の王様

春寒の候 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

年始の挨拶まわりも終わり、そろそろ契約更新が始まりました。残念ながら、解約と言えるような失注がいくつか発生いたしました。理由はいろいろあるでしょうが、人手不足でお客様が期待するサービスが提供できず、現場の社員やお客様に見放されている事に会社が気づかなかったのが大きな理由です。



代表取締役社長 吉田治伸

昨年1年間で人口が約26万人減り(緑区が約23万人)、65歳以上の人口が110万人も増えている日本では、従来のような労働力が確保しにくい状況になっているのも事実です。人が集まりにくい地域にて安い契約料金で仕事を獲得した結果、サービスの低下をきたし、お客様や従業員からクレームの嵐に麻痺してしまった営業担当者の気持ちもわからないではありません。

しかし、形のないサービスを売り物にしている当社にとって、何が一番大切なのでしょうか？

大切なものは、売上でも利益でもなく(利益がでないと会社はつぶれますが・・・)、お客様からの信頼であり、社員の皆さんからの信頼だと私は考えます。過去60年、たくさんの困難にコニックスは、直面してきました。今回の試練は、今までと少し違うかもしれません。しかし、「乗り越えられない困難はありません」皆で、知恵を出し合って、助け合ってこの難局を乗り越える事を期待します。「裸の王様」と言われないう、すべての経営資源は投入する予定です。どうぞよろしくお願い致します。

寒い日が続きますがご自愛ください。